
里子ちゃんのあんぽんたん！

ごはんライス

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

里子ちゃんのおんぼんたん！

【Nコード】

N8963L

【作者名】

ごはんライス

【あらすじ】

児童ポルノ禁止法違反。。。だろうか？？

里子には悩みがあった。塾の講師に恋してしまったのだ。

でも、あたしまだ小学一年生だし。これっていけない恋だね？

「だからね。3たす5は8になるんだよ。わかった？」

「わかんない」

里子はわざとうそをつく。そうすると、塾講師が身を乗り出して真剣に教えてくれるからだ。

ああん。こんなにも先生が近くにいてむちゃドキドキする。

「だからね。バナナが3本あるだろ？きゅうりが5本あるだろ？」

バナナ？きゅうり？どういふことなの先生。一年生のあたしにそんなやらしいことを言ってもいいの？

「バナナとか、里子わかんない」

「んじゃあ、ソーセージがね」

余計、いやらしいよ！

「ソーセージもわかんない」

「まったくもう。んじゃあ大根が3本だろ？ゴーヤが5本だろ？」

ええつまさか先生のは大根ゴーヤレベルだと言っの？ふ、ふ、太い！！

里子は顔が赤くなりうつむいてしまった。

「なんか調子悪そうだね。早退する？」

「うつん。大丈夫。続けて」

「つまり、ミルクが3杯」

み、み、み、ミルク。キターーーーーー！！

里子は興奮してきた。ゴーヤ。ミルク。ゴーヤ。ミルク。

塾講師は、「入れてあげようか？」と言う。

「ええええええええ」

「なに驚いてんの」

「だって。そんな。里子。まだ小学一年生なのよ。入れるなんてそ

んな。ゴーヤを入れてミルクを出すなんてそんな」

「は？何わけわかんないこと言ってるの。シャーペンの芯がもうないでしょ？入れなくていいの？」

「ああ。そういうことかあ。びっくりしたあ」

「???」

塾講師は、里子の胸を見て「でかいね」と言った。

ええええええええ。

里子のペチャパイがああああ??

うそでも嬉しい！

里子はおもいながらお礼を言った。

「せ、先生。ありがとう。里子、嬉しい」

「ペンダントでかいね」

そっちかーーーーー!!!

里子はくたくたになつて校舎を出た。結局、テキストが1ページしか進まなかった。将来がちょっと心配。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8963/>

里子ちゃんのおんぼんたん！

2010年10月28日06時30分発行